

1980年代後半 [1985~1989]

亀山 工業化への躍進

1989年、名阪国道周辺に工業団地造成



名阪亀山・関工業団地が完成 (1989)

折りからの好況により、全区画への企業進出が決定。アクセスもよく、これからの亀山の工業を背負って立つ地として期待された。



地藏院本堂・鐘楼が国重要文化財に指定 (1988)